



# 進路だより

一関学院高等学校 進路指導部  
【 第9号 】 文責 \_\_\_\_\_  
令和6年12月23日(月) 発行

地球温暖化などにより、春と秋の平均気温が上昇し季節の変化を感じる機会が失われつつあります。このような気候変動が日本の四季にも深刻な影響をもたらしているようです。豊かで素晴らしい日本の四季を守るためにも、環境について今一度自分自身に問いかけ、何かできることに取り組んでみてはいかがでしょうか。

暖かかった秋も終わり、急激に寒くなってきました。すでにインフルエンザは各地で猛威を振るっていますが、専門家によるとインフルエンザから身を守るためには、**①正しい手洗い ②普段からの健康管理 ③適度な湿度を保つ ④人込みや繁華街への外出を控える**ことが重要とのこと。体調管理をしっかりと行ない、楽しい冬休みを過ごしてください。

## 3年生の進路決定状況をお知らせします



12/20(金)までの進路決定状況をお知らせします。 ※進学合格者は延べ数です。

大 学	短期大学・大学校	看護学校	専門学校	就職	公務員
31名	なし	4名	27名	42名	2名

◆進学◇ 総合型(AO)や学校推薦型(推薦)での合格者が増えています。しかし、全国の大学などでは総合型や学校推薦型で合格した学生の学力低下が大きな問題になっています。合格はゴールではなく、新たな学びへのスタートです。もちろん進学することは様々な活動に参加したり、体験したりする学びも多くあると思いますが、基本は「学業」であることを忘れないで下さい。実際に進学後、学習面でつまずいてしまい大学や専門学校を辞めざるを得なくなった卒業生もいます。

大学進学する皆さんに、読んでいただきたい本を紹介します。

『大学生になるってどういうこと？ 学習・生活・キャリア形成 何を考え、どう学ぶ？ 力をつける4年間にするために』

(植上一希、寺崎里水、藤野真 著 大月書店)

大学生生活と卒業後のキャリア形成をデザインするための「問いや意味」と「方法」を得ることを目的にした本です。

大学に入学したものの、どのように学ばば良いの？ 大学生になったが、生活はどう変わるの？など、大学生生活と学習方法などが分かり、4年間と卒業後のビジョンが描ける1冊です。

◇就職◆ 昨年同様、売り手市場(求人が求人者より多い就活環境)には変わりありませんが、誰でもどんな状況の生徒でも採用されるわけではありません。本校の内定率は96%になりましたが、1次応募で内定した生徒は昨年よりも少なく厳しい状況でした。採用試験では面接重視の事業所が増えています。が、適性検査(能力検査[言語分野・非言語分野]や性格検査)が基準に達しない場合、いくら面接が良くても不採用にする事業所も増えています。また、生徒が事業所を選ぶ際に賃金よりも残業や夜勤、休日の日数を気にするようになってきました。

1・2年生の皆さんに……

冬休み中には、家族と高校卒業後の進路について話し合いをしていただきたいと思います。3年生になっても、親子の進路希望が一致せず、進路の準備や取り組みが他の生徒よりも出遅れてしまうことがあります。早い段階で親子の進路希望が一致すると、進路の活動も順調に進み、良い結果につながっていきます。

## 図書閲覧室(進路指導室前の部屋)に行ってみよう

視野を広げ思考力を高めよう!

読書には、読解力や知識が身につくといった学習面だけではなく、論理的な思考力や集中力など、これから生きていくために必要な力も身につけられる効果があります。また、本を読むことで得られる想像力や表現力、コミュニケーション能力なども今後の人生を豊かにしてくれると思います。

閲覧室には進学や就職、小論文対策に活かせる本をはじめ、幅広い分野の本がたくさんあります。11月発行の図書案内に掲載された新書もそろっています。室内はジャンルごとに整理されていますので、興味関心のある本を探しやすくなっています。ぜひ一度、閲覧室に足を運んでみてください。



### 閲覧室の利用について

- (1)閲覧室外へ本を持ち出す場合は、貸し出し帳に記入してください。
- (2)基本的に一人1冊の貸し出しとします。
- (3)貸出期間は1週間までとします。
- (4)初めて借りる人は、\_\_\_\_先生か\_\_\_\_先生、または進路指導室に声をかけてください。



## 2年生の皆さん、インターンシップお疲れ様でした

2年生の皆さん、インターンシップお疲れ様でした。普段の学校生活では学んだり体験したりすることのできない貴重な学びの3日間になったと思います。

本校では「一関の事業所を知り、働くことから社会人としての在り方・生き方を学び、来年度に迫っている進路選択や職業選択の一助にしていきたい」という思いから、2年生全員のインターンシップを実施しています。

一関市内の中学生社会体験学習は「職業を知る・仕事を肌で感じる・社会人と対話をする」などがテーマになっているようですが、高校生のインターンシップは「将来選択する可能性のある職業を知り、そこで実際に働くことで自分自身の職業適性や職業生活設計などについて深く考え、そこから勤労観や職業観を確立する」ことを目的としています。

下記は進路指導担当の先生方が事業所を訪問した際に伺ったことをまとめました。

- ◎良かった点 明るく元気に挨拶している 店内を綺麗にしてもらった 周囲を見て考えながら行動している  
 笑顔が良かった 積極的に動いている 真面目に働いている 説明をしっかり聞いている  
 熱心な姿勢であった 大変素直な生徒である ぜひ保育士を目指してほしい 作業が丁寧である  
 近年、稀に見る素晴らしい生徒であった 地元企業を知ってもらい感謝している など
- △指摘された点 日誌の企業研究シートが正しく書かれていない 細かい事でも担当者に確認することが必要である



【世嬉の一酒造にて  
クリスマスビールの包装をしている様子】



【ジョイス三関店にて  
インスタントコーヒーの補充をしている様子】



【赤荻保育園にて  
子どもたちとふれ合っている様子】

## 仙台大学訪問研修、お疲れ様でした

本校は令和4年11月に学校教育の振興や地域社会の発展、人材の育成に向けて仙台大学と「高大連携協定」を締結しました。それを機に、2年生体育コースの生徒が仙台大学を訪問し研修を行っていましたが、本年度は体育コースの生徒だけではなく、将来、幼児教育に携わりたいという生徒たちも参加し研修を行いました。

仙台大学到着後、学食にて昼食をとり、体育コースの生徒は模擬講義「スポーツにはなぜ筋トレが必要か」を受講してきました。また、幼児教育希望の生徒は、大学生と一緒にブレイクダンスをしました。普段の授業とは違う新たな学びを体験できたと思います。

実際に講義を受けたり、学内の施設を見学したりすることは、ウェブサイトやパンフレットなどからは得られない「生の情報」を入手できることが大きなメリットになります。



### ◇仙台大学って、どんな大学◆

【スタディサプリ進路より 一部抜粋】

仙台大学は宮城県柴田郡柴田町に位置する東北・北海道唯一の体育系総合大学です。「スポーツ・フォア・オール」を基本理念に掲げ、スポーツを「する」だけでなく、「みる」「ささえる」という観点も取り入れ、教育・研究に取り組んでいます。

- 体育学科 「スポーツが好き」という気持ちを活かし、専門知識と技術を備えた体育・スポーツの専門家を養成。
- 健康福祉学科 子どもから高齢者まで全ての人に対して「明るく楽しい健康づくり」に貢献できるスペシャリストを養成。
- スポーツ栄養学科 スポーツ科学から栄養学を研究し、子どもからアスリートまで全ての人々の健康保持増進や、スポーツ競技力の向上を探る。
- スポーツ情報マスメディア学科 「情報」でスポーツを読み解き、感動と醍醐味を伝えるスペシャリストを養成。
- 現代武道学科 武道と警護・警備を学び、武道教育現場の指導者や、「安全・安心」を担い社会に貢献できる人材を養成。
- 子ども運動教育学科 子どもたちにスポーツの楽しさを伝え、心身の成長を促す幼稚園教諭・保育士・幼児体育指導者をめざす。



## 1月までの進路関係行事予定



- |                              |                                |
|------------------------------|--------------------------------|
| 12月24日(火)～26日(木) 冬季進学・看護課外授業 | 1月20日(月) 就職内定者ガイダンス(3年就職希望者)   |
| 1月 6日(月)～ 8日(水) 冬季進学・看護課外授業  | 1月21日(火) 1・2年総合学カテスト(1D、2C・2D) |
| 1月15日(水) 大学入学共通テスト激励会(3年受験者) | 1月22日(水) 2年総合学カテスト(2C・2D)      |
| 1月18日(土)～19日(日) 大学入学共通テスト    | 1月24日(金) 3年ビジネスメイク講習会(就職希望者女子) |